

2020年8月11日

## スマホで、こども、スヤスヤ

世界と比較して短いといわれる日本の乳幼児の睡眠の改善をめざす  
双方向性睡眠教育アプリ「ねんねナビ®」社会実証事業開始に関する  
記者会見開催のお知らせ

「スマートシティ」と「子育ていちばん」をめざす加賀市が、大阪大学・金沢大学などの共同研究により開発中の保護者と睡眠の専門家グループ(小児科医・臨床心理士・臨床発達心理士)との双方向コミュニケーションを可能にする「乳幼児の睡眠教育」アプリの実証事業に中部地方ではじめて取り組みます。

この実証事業により、専門家の指導による睡眠習慣の改善の有効性を確認し、指導内容のデータを蓄積することで、将来的にはアプリを介して保護者とAI(人工知能)との双方向コミュニケーションによる指導が可能となり、大多数のユーザーへのアプリの提供を目指します。また、この実証事業は、新たな子育て支援策を築くものとして大いに期待されています。

当日は、会見終了後、加賀市の実際の1歳6か月児健診の現場で保護者にアプリを操作してもらうデモンストレーションも行います。ぜひ積極的なご取材をよろしくお願いいたします。また、マスク着用等コロナ対策には十分に留意いただいた上でお集りくださいますようお願いいたします。

○日時 令和2年8月18日(火) 12:30～

○場所 かが交流プラザさくら 2階 202会議室  
石川県加賀市大聖寺八間道 65番地

## ○出席者

金沢大学 医薬保健研究域医学系

菊知 充 教授

金沢大学 子どものこころの発達研究センター

田中早苗 特任助教

大阪大学 大学院連合小児発達学研究科

毛利育子 准教授

大阪大学 子どものこころの分子統御機構研究センター

吉崎亜里香 特任助教(常勤)

加賀市

宮元 陸 市長

○内容 12:30～ 記者会見・質疑応答

13:00～ 健診会場でのデモンストレーション

お問合せ先

加賀市 健康福祉部 健康課 平田

TEL:0761-72-7866 FAX:0761-72-5626

e-mail:kenkou@city.kaga.lg.jp